

平成28年7月16日（土）～17日（日）
白石区ふるさと祭り

火薬使用演武に歓声

札幌市白石区
ふるさとまつり 片倉鉄砲隊登場

白石区ふるさと会（会長・武藤征一ムトウ建設工業社長）は16―17日、

白石区役所駐車場で白石区ふるさとまつりを開いた。実際に火薬を使った



火縄銃の演武では低い音が鳴り響き、集まった市民からは歓声が湧いた。41回目となるイベントで、白石厚別建設協

会の会員が毎年協力している。

ことしも同区と宮城県白石市の交流事業として片倉鉄砲隊が登場。今回は11人がステージ上で実際に火薬を使用した発砲演武を披露した。区の担当者は一火薬を使用しての発砲演武は道内初。おなかに響くような低い音だった。音と煙に市民からは拍手や歓声が上がっていた」と話す。

このほか企業PRを含め、飲食店など35の屋台が出店。子ども盆踊りやビンゴ大会なども開かれ、市民らを楽しませた。区役所は白石区複合庁舎に移転するため、同会場での開催は今回が最後。17年度からは川下公園に会場を移す予定だ。